

エクセディが自己株式取得を決議 直ちに格付に影響なし

以下は、株式会社エクセディ（証券コード：7278）が自己株式の取得にかかる事項を決議したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- 当社は10月29日、資本効率の向上および株主還元を目的として最大300億円の自己株式を取得する旨公表した。株式取得にあたっては外部からの資金調達や、運転資本の圧縮によって生じた資金を活用する予定である。
- JCRではこれまで当社について、強固な財務基盤を背景に今後の業績改善に向けた取り組みとその成果を当面見守ることが可能と考えてきた。本件により有利子負債の増加および親会社の所有者に帰属する持分の減少が見込まれるが、25/3期第2四半期末時点の親会社の所有者に帰属する持分は2,063億円であり、財務体力が損なわれる懸念は小さい。また、26/3期末時点の親会社所有者帰属持分比率の目標は60%程度となっており、依然として財務内容は良好な水準を保つ見通しである。このため、直ちに従来の格付の考え方を変更する必要はないとみている。

(担当) 上村 暁生・近藤 昭啓

【参考】

発行体：株式会社エクセディ

長期発行体格付：A+ 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っており、JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル